

「しんぶん赤旗」 発行危機の打開へ

日刊紙減ページ&料金据え置きに
ご協力をよろしく申し上げます

日本共産党



日本共産党委員長
田村智子

6月1日から 12ページ建てに

6月1日付から、「赤旗」日刊紙のページを12ページとさせていただきます。これまで、土日、祝日の翌日、年末年始、ゴールデンウィーク、盆休みは12ページでしたが、それ以外の日も12ページ建てになります。

購読料は現行の3,497円のままです。

物価高騰による経費増、 人員不足から

「赤旗」の発行危機に直面するなかで、発行継続のためには、物価高騰で増大する発行経費を少しでも減らさなければなりません。新聞印刷や燃料代など輸送経費の高騰が続いてきましたが、トランプ政権による無法なイラン攻撃は、それに拍車をかけています。読者の皆さんに「購読料値上げ」をお願いするわけにはいかず、減ページでの経費節減に踏み込まざるをえなくなりました。

もう一つは、赤旗編集局の人員体制の問題です。赤旗編集局は、14ページの日刊紙と32ページの日曜版を制作・発行していますが、現在の体制で維持することが困難になっています。日刊紙の発行を維持・継続するためには、人員に見合った制作面数に減らすしかない状況です。報道・論評の情報量が減る措置は新聞として避けたいのですが、「苦渋の決断」をせざるを得ません。

さらに読み応えアップ 紙面刷新にとりくむ

党本部への「赤旗」申し込みで、「高市内閣の暴走に危機感を覚えた」「日本が戦争に巻き込まれないよう頑張ってもらいたい」などの声が相次いでいます。「赤旗」は、憲法問題、平和と暮らし、民主主義と人権を守る問題などで、これまで以上に、国民の期待に応える報道を行います。日刊紙のページ数は減りますが、紙面の魅力を増すよう全力をあげます。

「赤旗」の発行危機の打開には、読者を大きく増やしていく以外ありません。そのために、党をあげて、頑張っています。

読者の皆さん。引き続きのご購読と、新しい読者を増やすことに、ご協力くださいますよう、心からお願い申し上げます。

「しんぶん赤旗」をご購読
ください

- 日刊紙（紙・電子版）
月額 3,497円 学割 2,200円
- 日曜版（紙・電子版）
月額 990円

申し込みはコチラ



乞うご期待！ 6月からの新紙面

創刊100年へ、反戦平和をつらぬいてきた真価を発揮します

詳しくはウラ面を

日本共産党

発行●日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
TEL 03-3403-6111(代表) FAX 03-5474-8358 <https://www.jcp.or.jp>

戦争と改憲とめる！ 9条のそもそも論も、草の根の運動も

6月からの新紙面 ますます面白くします！



✓ 反戦平和をつらぬいてきた真価を発揮する紙面に

✓ 1面を刷新、最終面に「にちよう特集」

✓ 「とくほう・特報」はじめ「解説機能」充実

✓ 若手記者の清新な「記者の目」「創刊100年」

総選挙後
5400人から
党本部へ
赤旗申し込み

- 政治の情報が背景から何から本当にわからなくて、信頼できる情報源が欲しい (埼玉・10代)
- 自分が参加したデモの記事は紙で取っておきたくて紙の購読に (埼玉・30代)
- あまりにひどい政治と腐った報道が怖くて腹が立って仕方がない (神奈川・30代)

- 戦争に突き進む今の日本を止められるのは共産党しかない (愛知・30代)
- 武器輸出、国家情報会議設置法、憲法改悪など、現政権の暴挙に対して反対の姿勢をとっているのを知り、応援したいと思いました。どうかこれからの日本を守っていただきたい (神奈川・20代)

スプリングキャンペーン 「しんぶん赤旗」 電子版(日刊・日曜版) 3週間無料
実施中(5月末で終了)